

## 西武新宿線沿線まちづくりについて

上井草駅周辺地区まちづくり広場及び(仮称)下井草まちづくりラボ(以下「まちづくりラボ」という。)の開催状況について、以下の通り、報告いたします。

### 1 上井草駅周辺地区まちづくり広場の開催

早稲田大学ラグビー部主催の北風祭の開催に合わせて、上井草駅周辺地区まちづくり広場を開催した。

- (1) 場 所 早稲田大学ラグビー部上井草グラウンド
- (2) 日 時 令和7年7月13日(日) 11時～15時30分
- (3) 参加者 209人
- (4) 内 容

西武新宿線(井荻駅から西武柳沢駅間)連続立体交差事業、上井草駅北口駅前広場及び上井草駅周辺地区まちづくり方針の説明パネルを展示し、来場者に対して区の職員が直接説明を行い、意見を聞いた。

### (5) 主な意見

- ・高架化されることで踏切渋滞が解消され良いことだ。
- ・西武新宿線高架化事業を今日知った。
- ・具体的な時期が不明だったので知れて良かった。
- ・単独での説明会は行きづらいので、このようなイベントを活用しての周知は良い。
- ・人の流れ、特に学生の動線として北口だけでなく南口にも改札が必要。
- ・子供が電車好きなので、高架になると見えなくなってしまうのが少し悲しい。
- ・借地の部分についても、詳しい情報を出してほしい。

### 2 まちづくりラボの開催状況(資料参照)

下井草駅周辺に在住の日本大学理工学部土木工学科教授関文夫氏の協力を得ながら、まちづくりラボを開催した。昨年度のまちづくりラボで参加者の関心が高かったテーマで議論を深めるワークショップを行った。また、今年度応募のあった新しい参加者のため、毎回の開催前に連続立体交差事業及びこれまでの経緯を説明するパネル展示を行い、知識の平準化を図った。

#### (1) 開催概要 資料参照

#### (2) 今後の予定

令和7年12月6日(土)	交通結節点と駅前広場
令和8年1月10日(土)	景観とみどり(予定)

### **3 八成小学校出前授業の開催について**

八成小学校 6 年生が「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」を地域の方々及び区へ提案する授業を行った。

#### **(1) 目的**

将来を担うこととなる子供たちに下井草のまちづくりに興味を持ってもらい、当該地域への愛着・誇りの醸成を図るとともに下井草駅周辺まちづくりへの子供たちの意見聴取を行う。

#### **(2) 内容**

八成小学校の 6 年生は、下井草駅周辺の街歩きを行った後、班ごとに提案内容をまとめ、保護者、まちづくりラボ参加者及び区職員の前で発表した。街歩きの前には、関文夫教授によるまちづくりの講義と、区による連続立体交差事業や周辺まちづくりの説明を行った。

#### **(3) 開催日時・内容**

第1回 9月22日（月）8時40分～12時10分

講義、街歩き、グループワーク

第2回 10月16日（木）10時35分～12時10分

グループワーク

第3回 12月4日（木） 9時30分～11時20分

発表会

#### **(4) 第2回までの主な提案内容**

- ・ 様々な世代で楽しめる公園作り
- ・ 清潔で安全な公園作り
- ・ だれもが使いやすい旧早稲田通り
- ・ 歩行者が安心して通れる旧早稲田通り
- ・ 連続立体交差事業工事中の間の下井草の街について
- ・ 下井草駅のあり方
- ・ たくさん的人が楽しめる街
- ・ きれいな街

#### **(5) 第2回までのアンケートでの主な意見**

- ・ 通ったことのある道でも話を聞き、色々な事に気づけた。
- ・ 下井草の良いところ、逆に直したいことを知ることができた。
- ・ こんな近くに住んでいるのに、知らないことがいっぱいあった。
- ・ 西武線がどうなるか想像できた。
- ・ 町の中から線路が無くなったら事故も無くなると思った。
- ・ 連続立体交差事業は、どのような工事を行うのか気になった。
- ・ 下井草が変わるかもしれないと感じた。
- ・ いろいろ考えてまちが作られていると思った。
- ・ 待つ時間が長く、ストレスになるので、踏切が無くなることは良い。
- ・ アイデアがいっぱいあってそれを一つにまとめることは難しかった。
- ・ 町について考えたことが無いから難しかった。

# 資料

## (仮称) 下井草まちづくりラボの開催概要

回	開催日	時間	参加人数	内容
	実施概要			
	アンケートの主な意見			
	令和7年9月27日	土 9:30 ～12:00	36	旧早稲田通りの安全化について
	<p>国士館大学理物理学部理工学科の寺内義典教授による道路・交通計画に関するミニ講義を実施し、参加者の旧早稲田通りの安全化に関する知識を深めた。その後、道路、バス、電柱及び人などの模型を使い、旧早稲田通りの道路の断面の考察を行うとともに下井草駅周辺の地図を使い交通ネットワークについて考えるグループワークを行った。</p>			
回答数 32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短い時間の中で、多様な意見交換、気づきがあった。</li> <li>・論点を1つに絞ったのでより深くまで話ができたと思う。</li> <li>・下井草の課題について地元の方々とフラットに議論することができた。</li> <li>・昨年度のラボに比べ、参加人数がほとんど増えておらず、小中学生も減った。</li> <li>・パネル展示で、昨年までの活動内容の推移について理解だったので良かった。</li> <li>・「たたき台No.2」の深掘りが止まったまま、ラボを行うことは無理がある。</li> <li>・学識経験者の講義を聞くことで、歩道・道路の仕組みなどあいまいに思っていたこと等がよく理解できた。</li> </ul>			
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寺内先生の講義は、時間が少なかった気がする。</li> <li>・安全性を主体に考えることができた。</li> <li>・ただ「一方通行」「無電柱化」という結論ありきでなく、その影響範囲についても検討を深めることができた。</li> <li>・ファシリテーターの方がいたので、気兼ねなく自由に発言ができた。</li> <li>・旧早稲田通りだけに特化した取組だけでは問題は解決しない。道路の「安全性」を確保するためにも西武線の立体化が必要。</li> <li>・下井草駅の連続立体交差事業の方向性（地下化・高架化の時期）が分かると検討しやすい。</li> <li>・他班の議論結果を聞けたのが、次のステップを考える上で参考になった。</li> <li>・昨年度の下井草駅周辺まちあるきや、鉄道高架化、地下化の事例視察に参加されていない方や今年度から参加された方もいて、議論が進みにくかった。</li> <li>・新たに参加された方もいて、発想が多面的になったように見えた。</li> <li>・できれば同じ班の方とまた議論してみたいが、色々な方と議論することにも興味がある。</li> <li>・時間が足りなくて、みなさんの説明をよく聞けなかつた。</li> </ul>			

	令和7年10月25日	土	9:30 ～12:00	25	交通結節点と駅前広場
過年度作成した道路交通整備計画の目標・整備計画図（たたき台No.2）の作成経緯について振り返るとともに、関文夫教授から駅前広場・交通結節点に関するミニ講義を行った。その後、グループワークを通して駅前広場等について意見交換を行った。					
回答数 23					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の班から興味深い意見、多様な意見を聞き、新しい学びがあった。</li> <li>・議論・意見交換が活発だった。</li> <li>・地権者のご協力が必要なナーバスな問題なのでこのタイミングが良かったのか疑問。せっかくの対話なのでマイナスのメッセージにならないようにした方が良い。</li> <li>・「たたき台No2」の過去の経緯について理解できた。</li> <li>・北側は駅近なのに静かな住宅街となっている。これを壊さないでほしい。</li> <li>・講義について、バス乗り場をあえて遠くした事例など各事例が興味深かった。</li> <li>・様々な事例が紹介され、専門的な視点での解説が良かった。</li> <li>・外国の実例は、下井草に比べ規模が大きすぎてあまり参考にならなかった。</li> <li>・1回目である程度、顔見知りになっていたので議論がしやすかった</li> <li>・各班の発表の方法として、屋台方式＋シール方式は、少人数で話も聞きやすく、他の人が注目したポイントもわかりやすく、よいと思った。</li> <li>・模型を使っていたので想像できた。</li> <li>・チームにより前提の置き方が異なり、参考になった。</li> <li>・2回連続で同一メンバーでの議論はよかったです。</li> <li>・駅前広場はあったほうが良い。</li> <li>・仮定の話が多く、議論があまり深まらなかった。今まで良いという意見が出るなど、議論が元に戻ってしまった印象がある。</li> <li>・いろいろな考えの人がいて、果たして自分の考えが通るのか。</li> <li>・他人の意見を評論するような参加者がいたため不快。</li> <li>・鉄道の構造形式が決まらない以上、このテーマの議論は、意味がない。</li> <li>・短時間のグループワークであったが、多様な意見が出て参考になった。</li> <li>・駅前に交通結節点を持ってくるのは、安全性、広場の確保、にぎわいの確保と整合できない。</li> <li>・バスルート、一方通行など車の流れを早く決めてほしい。</li> <li>・自分の意見に固執している人がいて、自由な意見が言いづらい雰囲気があった。</li> </ul>					